

[洋画家:岡崎洋児氏<珠洲市狼煙町>]

ふるさとがいつまでも元気であるように！
応援団の皆様の絶大なる支援を！

発災から8か月・奥能登地震からの復興

負けるな、風評、
逆風、風化の
三つの風に



崩落した痕が
痛々しい見附島

開港21年目の7月7日以降の搭乗率は11月末の時点で62.4%
(速報値)にとどまった。58%未満になった場合に県が全日空に
保証金を支払う搭乗率保証制度が適用されるおそれがある。

ふるさとと繋がる紐帯:のと里山空港

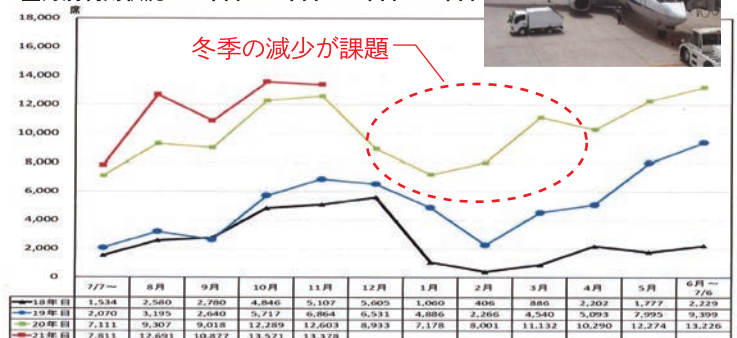


コロナは収まったぞ、
春夏秋冬の里帰りで
搭乗率の向上を！

のと里山空港



■月別利用状況 18年目・19年目・20年目・21年目



「東京奥能登応援団のホームページ」アドレスは<http://okunoto.net>です。

新年のご挨拶



「立山から登る朝日と見附島」



珠洲市長 泉谷 満寿裕

明 けてましておめでとございます。

東京奥能登応援団の皆様におかれましては、輝かしい令和6年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年5月5日の地震により、甚大な被害が生じました。東京奥能登応援団の皆様には、ご寄付やふるさと納税などを通してご支援いただき、心より感謝申し上げます。今後も、引き続き被災された市民の皆様の一日も早い生活の再建と復旧に全力で取り組んでまいります。

また、昨年秋季には、震災からの復興への光となるよう、「奥能登国際芸術祭2023」を開催いたしました。おかげさまで、約5万1,000人も

の多くの方々にご来場いただき、地域経済の回復にもつながることができたのではないかと思います。開催に際し、ご支援、ご協力を賜りました皆様へ、心より感謝申し上げます。

私自身、震災からの復旧・復興に全力で取り組む中で、珠洲市の本質とは何かを考えさせられました。半島の先端であるが故の、美しい景観と豊かな自然、伝統・文化であり、厳しい環境であるが故の、やさしく、たくましい人ではないかと思えます。本質は宝とも言えます。

今年、珠洲市の本質、宝を見失うことなく復興への取り組みも進め、珠洲市の未来をひらいてまいりたいと考えておりますので、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。東京奥能登応援団の皆様には、今後とも「ふるさと奥能登」に変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、東京奥能登応援団の益々のご発展と、会員の皆様のご活躍を心よりご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

ふるさとチョイス

ふるさと納税

お礼の品のご案内 (一例)

◎能登牛すき焼き用 500g

【寄付金額 15,000円】

能登の海と山に囲まれた美しい自然と風土の中で丹精込めて育てられ、厳しい基準をクリアした牛だけが「能登牛」と認定されます。肉質のきめが細かく、脂肪が良質であることが特徴です。



◎宗玄 純米酒 Samurai Prince

【寄付金額 13,000円】

冷やしてもよし、燗にしてもよし、米の旨味をしっかりと感じられる宗玄の定番純米酒です。

<内容量> 1800ml × 1本



問い合わせ

■珠洲市役所 産業振興課 ふるさと納税係 ☎0768(82)7775 FAX)0768(82)7802
✉rousyou@city.suzu.lg.jp 詳細は… 珠洲市 ふるさとチョイス 検索

ふるさと会動向
ふる里柳田会が
創立40周年記念の
総会・懇親会を
開催



11月5日、千代田区大手町のKKRホテル東京においてふる里柳田会の総会・懇親会が「創立40周年記念」と銘打って4年ぶり開催された。地元からの来賓

の旧柳田村村長の山口彦衛氏、堂前利昭県議、前柳田総合支所長の五田秀剛氏らを含め42名が出席した。

冒頭に角明会長が、創立40周年に至る活動や現況に触れながら挨拶、山口元県議、堂前県議が祝辞を述べた。懇親会では、スクリーンに田の神様など祭礼の伝統行事や、学校の風景などふるさとの映像が次々と投影され、懐かしい思い出に浸った。ふるさとの地酒や銘品が景品に提供されたビンゴ大会に興じて盛り上がり、最後に「ふるさと」を合唱、再会を約して散会した。

関西珠洲会が
総会・懇親会を
開催

11月12日、大阪市のシテイプラザ大阪で関西珠洲会の総会・懇親会が61名の参加で開催された。宮崎和夫会長が挨拶、珠洲市の田中薫観光交流課長が泉谷満寿裕市長の祝辞を代読し、大森能登町長の祝電が披露された。続いて珠洲市出身の学生起業家、國永美海、浦純華両氏による講演が行われた。

総会に続いて、懇親会に移行

し寺田顧問の挨拶、番匠雅典珠洲市議会議長の乾杯で開会され、コロナ禍の制約が解け、久方ぶりに杯を重ねて談笑し旧交を温めた。坂本斉昭顧問の中締めで、抽選会に提供されたふるさとの銘品をお土産に散会した。

【次回は、令和6年11月7日(日)シテイプラザ大阪を予定】



ふるさと会の予定

石川県人会
総会・新年祝賀会

令和6年1月21日(日) 11:00～
 ホテルルポール 麴町
 会費 1万円

石川県人会
郷土訪問旅行

令和6年3月1日(金)～3日(日)
 珠洲市及び奥能登方面
 詳細別途ご案内

東京珠洲会
総会・懇親会

令和6年5月11日(土)
 浅草ビューホテル
 詳細別途ご案内

石川県アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」からのお知らせ

いしかわ百万石物語・江戸本店出張販売

1月2日(火)～8日(日) ▶丸広百貨店川越

1月24日(水)～29日(月) ▶京王百貨店新宿店

1月27日(土) ▶日鉄日本橋ビル

1月24日(水)～30日(火) ▶西武東戸塚SC

閉店中の石川県アンテナショップは2024年3月に東京駅八重洲口から徒歩3分の八重洲通りに面した新築ビル1階に移転します。オープンの際は、ぜひお立ち寄りください。

珠洲市の姉妹都市訪問記 島根県 松江市

昨年10月に思い立って島根県に旅行に行ってきました。出雲、松江界隈を巡ってきました。
珠洲市・松江市姉妹都市の提携は、「出雲国風土記」の国引きの神話の「高志の都都の埼(能登半島の珠洲岬)を引いて縫い付けたのが三穂の埼(美保関)で書かれていたことが縁で、昭和63年(1988年)3月20日に旧美保関町との間で姉妹都市提携を締結したとあります。

両市の交流は、災害時相互応援協定を締結(H24)したほか、両市の市長、議員の相互訪問やスポーツ行事の選手派遣、各種イベントにブース出展などの交流が行われてい昨年です。椿を両市が市の花としていることから、相互に記念植樹が行なわれています。



令和3年に姉妹都市提携30周年行事として泉谷満寿裕市長が松江城内に植栽した椿が稲荷橋から入城した先にありました。松江城を訪問されましたら是非見学ください。

次に、松江から車で1時間ほどの美保関の美穂神社を訪ねました。美保関港に面して鎮座する荘重なお社でありました。宮司さんに能登の須須神社との由縁をお尋ねすると「奉斎する末社に御穂須須美命が両社の祭神という縁がある」とのご返答でした。日本海の守護神である両社と「国引きの神話」の奇縁に思いをはせながら懇ろに拝礼して社を辞しました



ふるさと行事

能登町寒ぶりまつり

1月14日(日) 9:20-15:00
能登町役場庁舎横駐車場

能登の冬は、**うまい!**
光輝のふるさと産物
「宇出津産の冬ぶり」は、
高級魚の地域ブランドです。
この「タグ」が目印

2024年
1/14
日
【宇出津産】
能登の冬の味覚を代表する寒ぶり
水揚げの多い能登・宇出津で
存分に楽しんでください。

楽しいイベントも満載!
オープニングイベント 祭りイベント
午前9時20分～ 午前10時～午後3時
場所 能登町役場新庁舎横駐車場

富山県産人アパレルグループ **鷺** (ついで)
私たちは昭和・平成・令和と
幅広い年代の方々に楽しんで頂ける
日本の魚を中心に歌っています。

月亭方気
石川康任(みずすま) 若手方気
イベントを盛り上げます。

珠洲市まるかじり あんこう祭り 同時開催

2月25日(日) 10:00-15:00
飯田わくわく広場

美味しい珠洲を
まるかじり!

珠洲あんこう祭り

事務局から

コロナ禍が終息して社会活動が活発になってきました。ふるさと会などの行事が4年ぶりに復活、帰省における制約もなくなり嬉しい限りです。ふるさと珠洲は地震からの復興に多くの課題があります。旧盆や祭礼の帰省など家族旅行はもとより、職場の仲間や友人知人をお誘いして奥能登のファンを増やして活気を呼び戻しましょう。

[東京奥能登応援団] 代表/光眞 章 副代表/下平 康次

北野多津子さん(能登町小木)押し絵作品▶

